

6. 高次脳機能障害に対する普及啓発と県内全体のネットワークづくり

グループ名 一般社団法人どんまいネットみやぎ

代表者 遠藤 実

① 活動の目的

高次脳機能障害は見えない障害と言われ、本人はもとより家族も生活していく上で困難を抱えることとなる。その実態を知り理解してもらうための普及啓発を行い、本人の住み慣れた地域で安心して生活できることを目的に、地域、医療、行政、福祉の垣根を越えた緩やかなネットワークづくりと学びの場の研修会を継続的に実施していく。

② 活動概要

・高次脳フォーラム／高次脳機能障害囲碁大会

碁石海岸での囲碁まつりの一環として高次脳機能障害の方、失語症の方を対象とした講演、囲碁大会を開催。当事者や家族が交流と相互の理解を深めながら一緒に囲碁を楽しむ。

開催地：大船渡 2019年5月12日（日）

高次脳フォーラム 11:00～12:30

第1部 基調講演「囲碁は高次脳機能障害を救えるのか？」

第2部 パネルディスカッション「高次脳機能障害と囲碁」

高次脳機能障害囲碁大会 13:00～15:00

参加者：65名

・高次脳機能障害ピアサポーター・リンクサポーター養成講座（全5回、1回2講座）

本人及び家族が、支援される立場から、お互いに支援し合うピアサポーターを養成する目的で全5回を1コースとして開催。

開催地：気仙沼

- | | | | |
|-----|----------|-------------|--|
| 第1回 | 5月18日（土） | 13:30～15:30 | ①高次脳機能障害について
②高次脳機能障害の評価と失語症 |
| 第2回 | 6月15日（土） | 13:30～15:30 | ①支援コーディネーターの役割
②高次脳機能障害者の就労支援 |
| 第3回 | 6月29日（土） | 13:30～15:30 | ①ピアサポーターの役割と実践
②就労支援の具体的事例 |
| 第4回 | 7月13日（土） | 13:30～15:30 | ①高次脳障害者支援の取り組み
②ピアサポーターの役割と実践Ⅱ |
| 第5回 | 7月20日（土） | 13:30～16:00 | ①どんまいネットの取り組み
②ソーシャルワークについて
③グループワーク・終了証授与 |

講師：脳神経外科医・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー・就労支援員等
 参加申込：86名 各講座参加者：50名～70名

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	200,000円
支 出	高次脳フォーラム／囲碁大会	
	講師謝礼	70,000円
	貸切中型バス代（1泊2日）	127,200円
	高速料金	3,420円
	宿泊費（福祉の里センター使用料）19名分	7,960円
	寝具使用料 19名分	15,200円
	参加者食事代	21,700円
	お弁当（朝食代）15名分	8,670円
	交通費	8,100円
	ピアサポーター&リンクサポーター養成講座	
	コピー用紙代	10,000円
	ルーパーファイル 90冊	12,440円
	USB代	1,166円
	印刷代	43,669円
	お茶・お菓子・紙コップ代	7,745円
	合 計	337,270円

2019年5月12日（日）

高次脳フォーラム

第1部 基調講演「囲碁は高次脳機能障害を救えるか？」



第2部 パネルディスカッション「高次脳機能障害と囲碁」



囲碁大会



2019年5月18日～7月20日

2019年度 高次脳機能障害ピアサポーター・リンクサポーター養成講座

